

## 介護人材の確保・定着に係る施策に関するアンケートの調査結果（概要）

## I 調査の内容

## 1 調査の目的

全国的に介護現場での人手不足は深刻な状況が続いており、出雲市においても介護人材の確保・定着に関する実態を把握し必要な方策を検討していくことが求められています。

本調査は、市内の介護事業所の人材確保・定着に関する課題を抽出することを目的とします。

## 2 調査設計

- (1) 調査地域 出雲市全域  
 (2) 調査対象 出雲市内の介護事業所 311 施設  
 (3) 調査時点 令和3年(2021)8月1日現在  
 (4) 回収数 240 施設（回収率 77.2%）

## II 集計結果（概要）

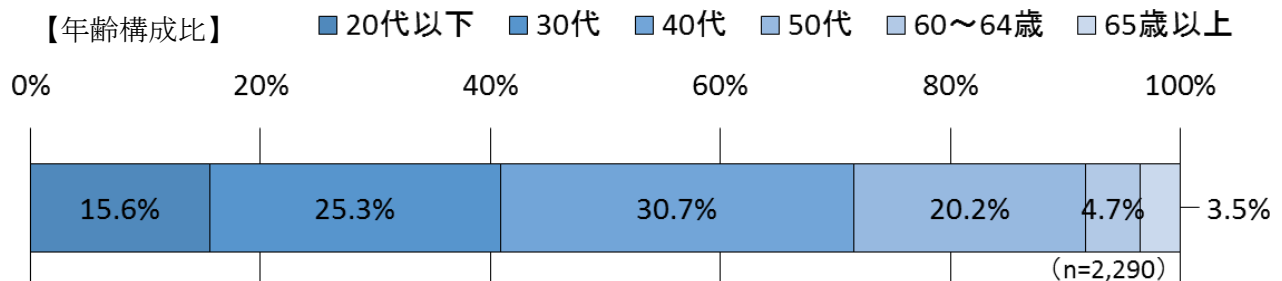
## 1 事業所の状況（年齢別・性別・雇用形態別の職員数）

## (1) 正規職員

(単位：人、%)

正規職員									
区分	人数		構成比	内訳					
				男性			女性		
	専従	兼務		専従	兼務	構成比	専従	兼務	構成比
20代以下	210	293	15.6%	86	104	18.5%	124	189	14.1%
30代	329	502	25.3%	117	206	29.5%	212	296	23.3%
40代	438	530	30.7%	163	198	35.2%	275	332	28.6%
50代	296	332	20.2%	52	54	10.6%	244	278	24.8%
60～64歳	68	81	4.7%	16	10	2.8%	52	71	5.7%
65歳以上	58	43	3.5%	16	18	3.4%	42	25	3.5%
合計	1,399	1,781	100.0%	450	590	100.0%	949	1,191	100.0%
合計(兼務0.5人)	2,290			745			1,545		

【年齢構成比】

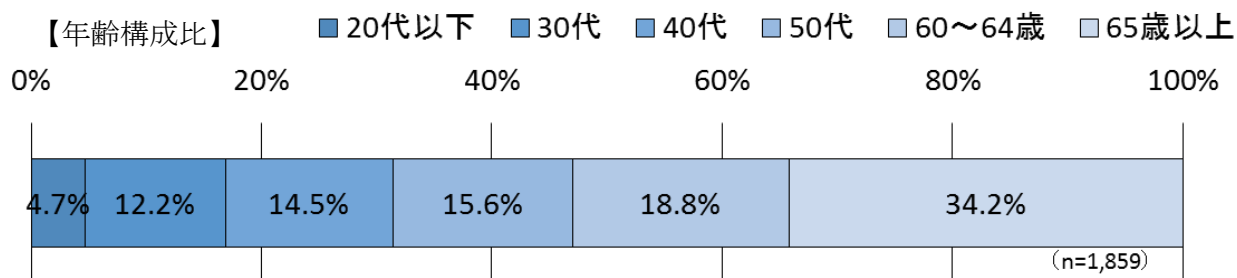


正規職員は、40代が30.7%、30代が25.3%で、30代と40代が正規職員全体の5割を占めています。

## (2) 非正規職員

(単位：人、%)

非正規職員									
区分	人数		構成比	内訳					
	専従	兼務		男性			女性		
				専従	兼務	構成比	専従	兼務	構成比
20代以下	56	61	4.7%	18	23	9.8%	38	38	3.7%
30代	161	132	12.2%	20	18	9.6%	141	114	12.7%
40代	201	138	14.5%	15	18	8.0%	186	120	15.8%
50代	210	161	15.6%	19	22	10.0%	191	139	16.7%
60～64歳	244	210	18.8%	43	24	18.3%	201	186	18.9%
65歳以上	414	443	34.2%	81	105	44.4%	333	338	32.2%
合計	1,286	1,145	100.0%	196	210	100.0%	1,090	935	100.0%
合計(兼務0.5人)	1,859			301			1,558		



非正規職員は、65歳以上が34.2%、60～64歳が18.8%で、60代以上が非正規職員全体の5割を占めています。

雇用形態や年齢を問わず、女性の占める割合が高い結果となっています。

## 2 過去1年間(令和2年(2020)4月1日～令和3年(2021)3月31日)の採用・離職状況

### (1) 事業所側の採用希望と実績

#### ① 正規職員

(単位：人、%)

職種(資格)	採用希望	実績	不足数	充足率
介護福祉士	214	134	80	62.6%
介護職員実務者研修修了者	11	6	5	54.5%
介護職員初任者研修修了者	20	22	△2	110.0%
資格なし	58	47	11	81.0%
<b>介護職員等計</b>	<b>303</b>	<b>209</b>	<b>94</b>	<b>69.0%</b>
看護師・准看護師	77	54	23	70.1%
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	27	42	△15	155.6%
介護支援専門員	4	3	1	75.0%
管理栄養士・栄養士	5	5	0	100.0%
生活相談員・社会福祉士	3	7	△4	233.3%
合計	<b>419</b>	<b>320</b>	<b>99</b>	<b>76.4%</b>

正規職員は、全体の充足率が76.4%でした。採用実績の内訳は、「生活相談員・社会福祉士」が充足率233.3%であった一方で、「介護職員実務者研修修了者」を採用できたのは54.5%でした。

②非正規職員

(単位：人、%)

職種(資格)	採用希望	実績	不足数	充足率
介護福祉士	72	68	4	94.4%
介護職員実務者研修修了者	9	7	2	77.8%
介護職員初任者研修修了者	51	43	8	84.3%
資格なし	51	88	△ 37	172.5%
<b>介護職員等計</b>	<b>183</b>	<b>206</b>	<b>△ 23</b>	<b>112.6%</b>
看護師・准看護師	46	48	△ 2	104.3%
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	2	0	2	0.0%
介護支援専門員	2	1	1	50.0%
管理栄養士・栄養士	2	3	△ 1	150.0%
生活相談員・社会福祉士	0	0	0	-
合計	<b>235</b>	<b>258</b>	<b>△ 23</b>	<b>109.8%</b>

非正規職員は、全体の充足率は109.8%でしたが、一部職種(資格)に採用が偏る結果となりました。

採用実績の内訳は、「資格なし」や「管理栄養士・栄養士」の充足率が150%を超えている一方で、「理学療法士・作業療法士・言語聴覚士」や「介護支援専門員」の充足率が50%以下でした。

(2) 離職者の状況

(単位：人)

職種(資格)	離職理由 雇用形態	自己都合		その他	
		正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員
職種(資格)	介護福祉士	137	70	1	5
	介護職員実務者研修修了者	12	5	0	2
	介護職員初任者研修修了者	17	38	0	2
	資格なし	30	76	0	0
	看護師・准看護師	52	45	0	2
	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	22	2	0	1
	介護支援専門員	11	0	0	1
	管理栄養士・栄養士	6	1	0	0
	生活相談員・社会福祉士	6	0	0	0
	合計	293	237	1	13

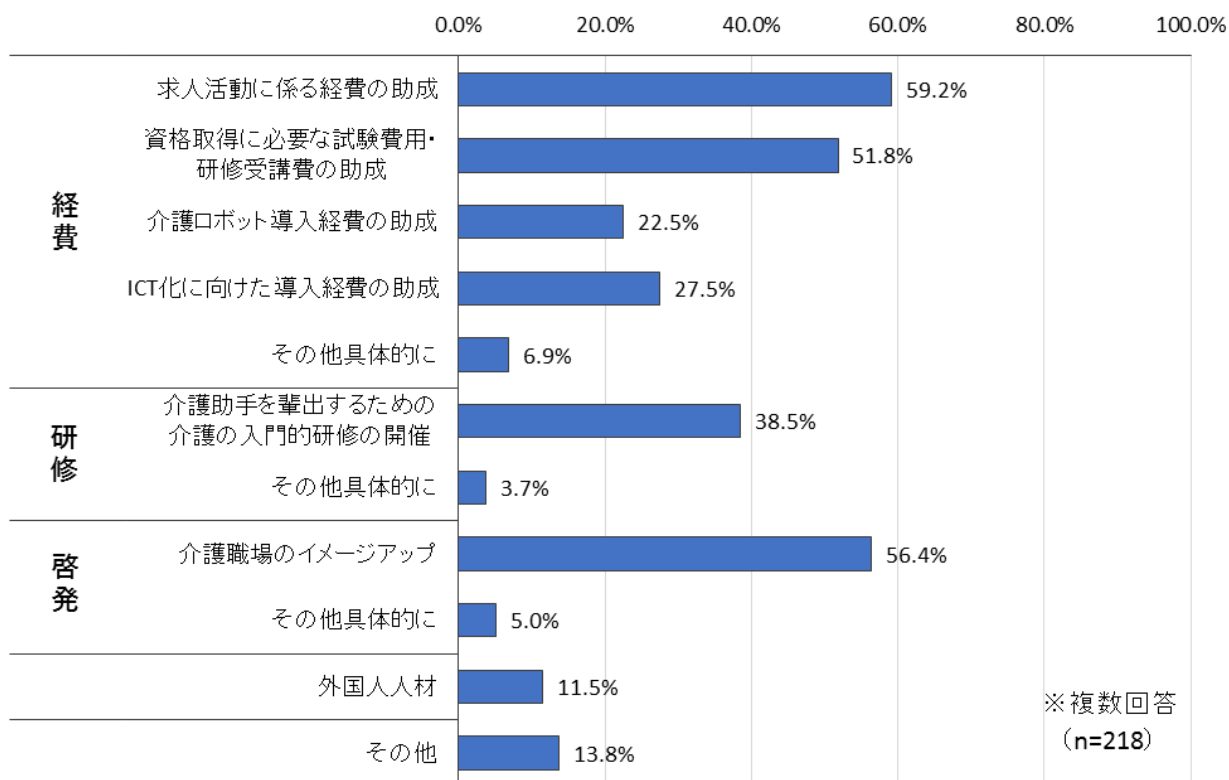
正規職員、非正規職員ともに、自己都合での離職が離職者全体の9割を超えていました。

### 3 介護人材の確保・定着に向けて行政に期待したい支援

(1) 行政に期待したい支援の内容（複数回答）

区分	支援内容	比率
経費	求人活動に係る経費の助成	19.9%
	資格取得に必要な試験費用・研修受講費の助成	17.5%
	介護ロボット導入経費の助成	7.6%
	ICT化に向けた導入経費の助成	9.1%
	その他具体的に	2.6%
研修	介護助手を輩出するための介護の入門的研修の開催	12.8%
	その他具体的に	1.2%
啓発	介護職場のイメージアップ	19.0%
	その他具体的に	1.7%
外国人人材	具体的内容(※)	3.8%
その他	その他	4.7%
合計		100.0%

※ 仕事以外の面でのサポート、受入費用・介護福祉士就学資金の補助 など



※上記グラフは回答した事業所218を母数とした割合

- ・「経費」では、「求人活動に係る経費の助成」、「資格取得に必要な試験費用・研修受講費」の回答が多くみられました。また、「介護ロボット導入経費の助成」や「ICT化に向けた導入経費の助成」も昨年より大幅に回答数が増加していました。
- ・「研修」では、「介護助手を輩出するための介護の入門的研修の開催」が、「啓発」では「介護職場のイメージアップ」が上位となりました。
- ・介護サービス事業所等が、行政に期待する施策として、「求人活動に係る経費の助成」が最も多く、次いで、「介護現場のイメージアップ」の順でした。

### Ⅲ まとめ（前回結果との比較）

- ・回答事業所数は240施設（前回254施設に比べ▲5.5%）でした。
  - ・年齢別（正規職員）については前回同様、40代以上の中堅・ベテラン職員が約6割を占めています。性別割合（正規職員）については前回同様、約7割を女性が占めています。なお、全職員に対する非正規職員の割合は4割強でした。
  - ・正規職員過去1年間の採用状況について、採用希望419人に対し320人の採用実績があり、充足率は前回と同等、7割強でした。なお、非正規職員の採用は258人であり、充足率は今回も前回も100%を超えています。
  - ・過去1年間の離職状況については、正規・非正規併せ544人となり前回（424人）に比べ3割近く増加しました。なお、今回の離職率は9.7%となっており、前回（9.6%）より増加しています。
  - ・行政に期待したい支援内容については、前回ニーズが高かった啓発についての比率が下がった一方、経費助成に対する期待が高まっています。
- 項目順としては『求人活動に係る経費助成』の比率が最も高く、次いで『介護職場のイメージアップ』、『資格取得に必要な費用助成』、『介護助手を輩出するための入門研修開催』の順でした。

## 介護人材の確保・定着に向けた事業進捗状況と今後の計画

## I. イメージアップに向けた取組

## I-1. ホームページ IZUMO KAIGO LIVE!による情報発信

介護の魅力を紹介現場や介護を目指す学生・保護者・教員を含めた多様な年齢層に向けて発信し、介護業界のイメージアップを図り、介護職場への就業促進及び定着化につなげる。

(1)内容 ホームページにインタビュー、座談会、動画、介護に関連するイベント情報、求人情報、本市の取組紹介等を掲載する。

(2)経費	①委託料（コンテンツ作成委託）	319 千円
	・インタビュー記事追加（@70 千円×1.1×3 回）	231 千円
	・座談会記事追加（@80 千円×1.1×1 回）	88 千円
	②システム保守管理料（@18 千円×12 月×1.1）	238 千円

【事業費 557 千円】

## 【進捗状況】

- ・インタビュー（外国人介護職員ほか）10月実施
- ・随時、「お知らせ」を更新中。
- ・今後、令和3年度事業の事業推進状況（チラシ）を掲載予定。

## I-2. 外国人向け介護の仕事理解促進

本市在住外国人に対し、中学校卒業後の進路又は未就労者に「介護」を就労先として選択していただけるよう、介護の仕事について理解促進を図ることを目的とした『外国人向け介護の仕事理解促進イベント』を開催する。

（産業政策課、文化国際室主催イベントとの合同開催の可能性あり。）

- (1)内容
- ・年1回開催。会場は、くにびき大ホールを想定。
  - ・トークイベント（介護現場で働く外国人に仕事内容を話していただく。）
  - ・介護サービス事業所PR（仕事内容の説明。研修制度など。）
  - ・介護サービス事業所とのマッチング

(2)経費 通訳等委託費 @5,000 円/時間×4 時間×8 人 160 千円

【事業費 160 千円】

## 【進捗状況】

- ・外国人住民向け各種イベントを見学し、取り組み方について検討中。  
9/12 産業政策課主催「外国人住民対象合同企業説明会」を市内介護事業所へ周知し、事業に参画した。2回目は、令和4年2月開催予定。今後も、随時見学予定。
- ・市関係課及び外国人就労支援団体等と、情報収集や意見交換を実施予定。  
（しまね国際センター、エスペランサ、ブラジルサポートセンターなど。）

## II. 介護人材の定着に向けた取組

### II-1. キャリアアップ研修会の開催

介護事業所の管理者や中堅職員向けの研修会を開催し、人材育成を含めた職場環境の改善、マネジメント能力の向上、サービスの質の向上を図る。

また、医療的ケア・認知症ケア等の専門的な知識・技術習得や多職種協働のため必要となる知識習得のための研修会を開催し、介護人材の質の向上を図る。

- (1)内容
- ・感染症対策、災害対応等の研修会など  
(講師：保健所職員、消防署職員ほか)
  - ・開催回数（年4回）

(2)経費 \_\_\_\_\_ **【事業費不要】**

#### 【進捗状況】

- ・第1回『社会福祉施設の安全衛生管理』  
日時：令和3年10月5日（火）14：00～16：00  
講師：島根労働局労働基準部健康安全課 地方労働衛生専門官 内久保康孝 氏  
参加：会場3名、WEB18名
- ・第2回『感染症対策』（未定）  
日時：11月30日（火）（予定）  
会場：出雲市役所 くにびき大ホール（WEB参加対応可）  
講師：出雲保健所（予定）

### II-2. 若手職員交流推進事業

若手職員（経験年数概ね3年未満）が一堂に会し、介護事業所を超えた職員同士のネットワークを構築するとともに、介護職の魅力を確認するなどの取組を推進することにより、若手介護人材の離職を防止し、職場定着を図る。

- (1)内容 入所時のネットワーク構築のため、合同入職式の開催、先輩職員との交流会の開催や入所3年程度の若手職員のネットワーク構築のため、介護技術コンテストの開催や介護事業所を超えた交流会の開催
- ・開催回数（年4回）
  - ・介サビ連青年部への委託を想定。

(2)経費 委託料（@50千円×4回） 200千円

**【事業費200千円】**

#### 【進捗状況】

- ・令和3年11月～令和4年1月に交流会（月1回）実施予定。  
内容（グループワーク、介護職員向けの映画の上映会、介護職のイメージアップのためのPR動画作成）

### Ⅱ－３．経営者向け研修会の開催（中止）

経営者を対象とした研修会を年1回程度開催する。

(1)内容 若年層に選ばれる組織づくり、事業連携・経営統合についてなど

- ・開催回数（年1回）。
- ・経営者が出席する各種団体の会に、研修会を設定することを想定。

(2)経費 講師謝金等（200千円×1回） 200千円

【事業費 200千円】

#### 【進捗状況】

- ・経営者が出席する各種団体の会に研修会を設定することを想定していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、経営者が集まる機会を設定できないことから、今年度も中止する。

### Ⅱ－４．他事業所のいいところ発見！見学会の開催

互いに所属する事業所外の施設を見学することで、新たな発見や気づきにより、自施設でのサービスを見直すきっかけとなり、さらなるサービスの質の向上につなげる。

(1)内容 他事業所の見学会、意見交換、結果報告

- ・市内事業所に周知を行い、他施設職員の見学受け入れ可能な施設・事業所及び、他事業所への見学を希望する職員を募集する。
- ・見学会参加者に対して、アンケート調査等を行う。
- ・開催回数（年2回）未定

(2)経費 委託料（HP記事作成）@80,000円×1.1×2回 176千円

【事業費 176千円】

#### 【進捗状況】

- ・10月 事業所公募実施。
- ・11月 事業所へ見学、訪問予定。
- ・12月 市ホームページ等へ掲載。

## Ⅲ．介護人材の確保に向けた取組

### Ⅲ－１．介護の職場見学会（模擬授業体験会）の開催（中止）

将来の担い手となる若者（中学生・高校生）、保護者、教員向け及び地域の主婦層、中高年齢者向けに介護施設見学や介護福祉士養成校での模擬授業体験会を開催する。

(1)内容 ・開催回数（年2回：8月、10月頃）

(2)経費 ・受入れ事業所謝金（5千円×2事業所×2回） 20千円

・養成校謝金（10千円×2回） 20千円

・チラシ印刷代（42千円×2回） 84千円

【事業費 124千円】



【進捗状況】

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、介護施設は面会制限を行っているため、今年度も中止する。

Ⅲ－２．介護助手を輩出するための介護の入門的研修の開催

介護未経験者の介護分野への参入のきっかけを作るとともに、介護分野で働く際の不安を払拭するため、介護に関する入門的な知識・技術を習得するための「介護の入門的研修」を実施し、研修修了後に介護施設等とのマッチングを行う。

(1)内容 介護の職場に就業希望の方を対象とした21時間研修を実施する。

- ・開催回数（年2回）
- ・定員20名程度／1回

(2)経費 委託料（2回）

856千円

【事業費 856千円】

【進捗状況】

(1) 業務委託契約の締結

委託先：公益財団法人 介護労働安定センター 島根支部

(2) 開催日程等

開催日：【1回目】10月19日（火）～22日（金）

【2回目】11月16日（火）～19日（金）

場 所：出雲科学館多目的室（出雲市今市町1900番地2）

定 員：各20名程度

受講料：無料

申込数：【1回目】9名

【2回目】3名（※10月15日時点）

(3) 広報

チラシ作成・配布（各コミセン、ハローワーク等）、広報いずも掲載、山陰中央新報「りびえーる」掲載、ホームページ掲載（市及び介護労働安定センター）、Facebook掲載（市）、出雲市生涯現役促進協議会セミナー、出雲市民生児童委員協議会

Ⅲ－３．中学生向け介護の基礎的講座の開催

中学校学習指導要領の改訂により、今後「技術・家庭科」で介護など高齢者との関わりを実践的に学ぶことが規定され、令和3年度から完全実施することになった。

市内の介護職員を市内中学校に講師として派遣し、介護学習を効果的に実施する「介護の基礎的講座」を市内中学校で体系的に実施することを通じて、未来の担い手づくりにつなげる。

(1)内容 市内中学校を対象に介護の基礎的講座を開催する。（座学・体験授業）

- ・講師は、各団体・事業所から約 50 名登録済。
- ・市社協が申込先となり、申込校及び講師との連絡調整を実施。
- ・申込校の費用負担なし。講座に必要なテキスト等は提供する。
- ・実施目標 3 校（出雲地域、平田＋斐川地域、河南＋大社地域からそれぞれ 1 校）
- ・実施した内容を HP 等で周知する。

(2)経費 需用費（コピー用紙代等） 10 千円

【事業費 10 千円】

【進捗状況】

(1) 各ブロックリーダー・サブリーダー会議の開催

日時：令和3年5月21日（金）10：00～12：00

場所：出雲市社会福祉センター 41号室

内容：講座申込み状況の確認や実施スケジュール、講座内容等について検討した。

(2) 実施予定

学校名	実施時期	対象学年	希望講座	対象ブロック
出雲第二中学校	10月12日	3 学年	座学・ 疑似体験	出雲
多伎中学校	10月19日			大社・河南
浜山中学校	10月29日			出雲
	11月5日			
斐川西中学校	11月8日			平田・斐川
	11月10日			
大社中学校	令和4年1月 下旬		大社・河南	

(3) その他

7月以降、各学校と打ち合わせを実施。（大社中学校を除く。）

Ⅲ－４．介護人材育成支援事業補助金

介護サービス事業所における介護従事者の資質向上を図り、介護人材の確保及び育成を推進するため、「介護職員初任者研修」又は「実務者研修」修了者に対し、受講料及び教材費の一部を補助する。

(1)内容 ①次の研修受講費用の1／2を補助する。（上限 50,000 円）

- ・介護職員初任者研修
- ・実務者研修

②補助対象者（次のいずれかの要件を満たす人）

- ・上記研修の修了後、市内介護サービス事業所に3か月以上継続して勤務している人
- ・研修の修了後6か月以内に、市内介護サービス事業所に就労し、3か月以上継続して勤務している人

(2)経費 補助金（上限 50 千円×10 名） 500 千円

【事業費 500 千円】

【進捗状況】

(1) 交付実績

(単位：円)

	令和2年度		令和3年度(※)		前年比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
介護職員 初任者研修	1	265,700	4	62,300	+3	△203,400
実務者研修	7	7,100	3	124,200	△4	+117,100
合計	8	272,800	7	186,500	△1	△86,300

(※) 令和3年10月15日現在

Ⅲ-5. 外国人介護人材受入れ支援事業

外国人人材の受入れを検討する事業所向けにセミナーを開催する。

(1)内容 外国人人材の受入れ体制の構築について

- ・開催回数(年1回)

(2)経費 ・講師謝金等(⑧80,000円×1回)

80千円

- ・需用費(講師用お茶代、資料作成費等)

14千円

【事業費 94千円】

【進捗状況】

- ・令和4年2月頃、各在留資格での外国人人材の受入れについて理解を深めることを目的に、説明会を開催予定。
- ・11/24産業政策課主催『外国人住民の雇用に関する事業者向けセミナー』を市内介護事業所へ周知し、事業に参画予定。

IV. プロジェクト会議開催

IV-1. 会議開催経費

介護職場における人材の確保・定着を図り、将来的に質の高い安定した介護サービスを供給していくために必要な取組を検討する介護人材の確保・定着に係るプロジェクト会議を開催する。

(1)内容 プロジェクト会議の開催経費

- ・年2回開催し、次に掲げる事項について協議検討する。
  - ①介護人材確保・定着に関する実態把握及び課題の整理
  - ②介護人材の確保・定着に向けた取組
  - ③その他会議が必要と認める事項

(2)経費	・ 委員謝金 (@3,110 円×16 人×2 回)	100 千円
	・ 委員旅費 (@1,000 円×16 人×2 回)	32 千円
	・ お茶代 (@90 円×21 人×2 回)	4 千円

**【事業費 136 千円】**

(3)構成メンバー 出雲市地域介護保険サービス事業者連絡会役員 11 名、  
医療専門学校、医療機関等 7 名、合計 18 名

**【進捗状況】**

- ・ 第 1 回目は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面会議とした。
  - ・ 第 2 回は、11 月 9 日（火）に実施予定。
- 議題 ①令和 4 年度介護人材の確保・定着に向けた事業計画（案）  
②令和 3 年度計画の進捗状況  
③その他

**IV-2. 介護人材確保・定着に係る施策に関するアンケート調査の実施**

市内介護サービス事業所における介護従業者の実態把握や行政に期待したい支援策を問うアンケート調査を実施する。

(1)内容 令和元年度から実施している、市内全ての介護サービス事業所を対象としたアンケート調査を継続して実施し、推移の検証を行う。

- ・ 調査方法：市内介護サービス事業所にメール又は郵送で調査依頼し、各事業所からは FAX（市高齢者福祉課宛て）により回答を求める。

(2)経費

**【事業費不要】**

**【進捗状況】**

- ・ 実施時期：7～8 月
- ・ 市高齢者福祉課にて単純集計、概要版作成済。
- ・ 今後、最終報告書を作成予定。

対前年度予算比較表

(単位：千円)

取組内容	事業名	R 2 (予算)	R 3 (予算)	予算 比較
Ⅰ. イメージアップに向けた取組	1. ホームページによる情報発信	601	557	▲44
	2. PR イベント参加経費補助	250	—	▲250
	3. 外国人向け介護の仕事理解促進	—	160	160
	小 計	851	717	▲134
Ⅱ. 人材定着に向けた取組	1. キャリアアップ研修会	150	0	▲150
	2. 若手職員交流推進事業	200	200	0
	3. 経営者向け研修会	200	200	0
	4. 他事業所のいいところ発見！見学会	100	176	76
	小 計	650	576	▲74
Ⅲ. 人材確保に向けた取組	1. 介護の職場見学会	180	124	▲56
	2. 介護の入門的研修	500	856	356
	3. 介護の基礎的講座開催	100	10	▲90
	4. 介護人材育成支援事業補助金	1,000	500	▲500
	5. 外国人介護人材受入れ支援事業	200	94	▲106
	小 計	1,980	1,584	▲396
Ⅳ. プロジェクト会議開催	1. 会議開催経費	136	136	0
	2. アンケート調査の実施	0	0	0
	小計	136	136	0
合 計		3,617	3,013	▲604
【県補助額】 総事業費－対象外経費 238 千円) × 3/4 上限額 2,500 千円		2,500	2,081	

県補助金名：保険者等による福祉介護人材確保・定着促進事業費補助金  
対象外経費：238 千円（ホームページ保守管理委託料）

※共通事項

- (1)感染症予防対策（検温、マスク着用、アルコール手指消毒、座席の間隔をあける、クリアボード等で仕切る、など）を講じる。
- (2)状況によっては、Web 開催など内容を変更することや延期・中止を検討する。
- (3)情報提供・周知にあたっては、出雲地域介護サービス事業者連絡会、出雲市シルバー人材センター、出雲市生涯現役促進協議会（市シルバー人材センター内）、出雲地区雇用推進協議会（市産業政策課内）等と連携を図る。

# 令和3年度介護人材の確保・定着に向けた取組(実施中)

出雲市では、介護業界全体のイメージアップに向けた取組や介護人材の確保・定着に向けた様々な取組を実施しています。

今年度も実施していますが、これから実施する取組やまだ参加できる研修、まだ申請できる補助金等がありますので、「ご確認ください」。

## \*キャリアアップ研修会\*

令和3年10月5日(火)に出雲市役所で『社会福祉施設の安全衛生管理』をウェブ併用で開催しました。



2回目は、『介護施設内における感染症発生時の対応について』をテーマに開催予定です。後日、「ご案内しますので、ぜひご参加ください」。

当日は、近年、社会福祉施設で増加している介護作業中の転倒や腰痛による労働災害予防対策等について、島根労働局 内久保地方労働衛生専門官にご講義いただきました。

研修後に実施したアンケートでは、「職員自身のヒヤリ・ハットしたことも把握していききたい」など感想をいただきました。

## \*介護の入門的研修\*



令和3年10月19日(火)〜22日(金)の4日間、介護未経験の人を対象とした介護に関する入門的研修を開催しました。今回、9名の方が受講され、介護保険制度の概要や認知症・障がいへの理解、基本的な介護の方法といった実技などを学び、介護への理解を深めました。

今年度は、令和3年11月16日(火)〜19日(金)にも実施予定です。皆様の身近に介護の仕事に興味を持っている人がいらっしやいましたら、ぜひ本研修を紹介ください。

令和3年度 出雲市  
介護の入門的研修  
介護の現場を学び、学びの知識を介護現場や大卒の人材に活かせるよ? 介護のお仕事に興味のある方にも是非参加を。お待ちしております。

① 10月19日(火)〜22日(金) 10月18日(金)  
② 11月16日(火)〜19日(金) 11月5日(金)

会場 出雲市福祉センター  
定員 各20名

※詳細は、公益財団法人介護労働安定センター島根支部  
TEL.0852-25-8302 FAX.0852-25-8303

「申込・問合せ先」公益財団法人介護労働安定センター 島根支部 ☎0852(25)8302

※詳細は、公益財団法人介護労働安定センター島根支部及び市ホームページをご覧ください。

<発行元>  
出雲市  
高齢者福祉課  
(0853)21-6972

## \*中学生向け介護の基礎的講座\*

今年度から、市内中学校に市内の介護職員を講師として派遣し、介護学習を効果的に実施する「介護の基礎的講座」を開催しています。

今年度は、出雲二中、多伎中のほか、浜山中、斐川西中、大社中で開催予定です。



10/12(火)出雲二中(座学を受講中)

参加した中学生からは、「体験して、とても視野が狭く怖かったし、動きにくくて、とても不自由だった。だからこそ、サポートの大事さを強く感じた。」「母も介護の仕事をしていて、いつも大変だと言っているが、それはお年寄りの体だけでなく、心も気遣っているためだと分かった。」、などの感想が聞かれました。

本講座は、生徒の皆さんが『福祉の心』を育み、『高齢者との関わり』や『介護の仕事』に関心を持つ一助となることが期待される講座であるため、来年度以降も開催予定です。



10/22(金)多伎中(高齢者擬似体験)

また本講座は、講師として参加いただく介護職員の皆様と、快く職員を派遣いただいている所属法人のご協力があって、成り立っています。

あらためて、感謝申し上げます。今後とも、ご理解ご協力よろしくお願いたします。

**\*若手職員交流推進事業\***

若手介護人材の離職を防止し、職場定着を図ることを目的として、若手職員(経歴年数概ね3年未満)が一堂に会した交流会を開催します。  
只今、申込み受付中ですので、ぜひご参加ください。

**若手職員交流推進事業**

参加者・ご意見 募集!!

介護の仕事の魅力を再発見し、職員同士のネットワークをつくらう!

参加のメリット

- ◎自分の働き方について、他事業所の若手職員と一緒に話し合える!
- ◎介護の現場での悩みについて、新しい働き方の方法を発見できる!

参加の目的

若手介護職員が事業所を離れずに働き続けるためのつながりを持ち、グループワークを通して学び、介護の魅力を再発見し、人材定着を図ります。

◎介護の仕事について、テーマに沿って意見の交換を行います。他事業所での仕事を共有します。  
◎今後の仕事に対してモチベーションを高めるための予定です。

開催日時

- 第1回 グループワーク  
開催日：令和3年11月19日(金) 18:30～20:00
- 第2回 上級会 7Fアソシエ2へここへ来てね! 6層職員交流会  
開催日：令和3年12月17日(金) 18:30～21:00
- 第3回 グループワーク  
開催日：令和4年1月28日(金) 18:30～20:00

※会場は、出雲市役所 4F 出雲ホール(北側)です。

募集について

- ◎市内介護事業所からの、介護分野での仕事に興味のある若手職員(中・高卒程度)の参加を希望。希望者不問、定員はそれぞれ40名、計120名(計3回)の募集を予定しています!
- ◎職種は、第1回(令和3年11月19日(金))、第2回(令和3年12月17日(金))、第3回(令和4年1月28日(金))
- ◎参加費用 参加費無料に交通費をご負担ください。FAX、メール、郵便でお申し込みください。
- ◎お問い合わせ先 出雲市介護人材育成支援事業推進課 介護課 若手職員交流推進係
- TEL: 0853-21-6972 FAX: 0853-21-6974 メール: kouru@izumo.kajiro.jp

※詳細は、HPをご覧ください。  
[申込・問合せ先]  
出雲市高齢者福祉課  
☎0853(21)6972

**\*介護人材育成支援事業補助金\***

介護サービス事業所における介護従事者の資質向上を図り、介護人材の確保及び育成を推進するため、資格を取得する際に必要となる研修の受講料及び教材費の一部を補助します。

【対象研修】 令和2年4月1日～令和3年12月31日の期間に修了する「**介護職員初任者研修**」又は「**実務者研修**」

【対象者】対象研修を修了して、次のいずれかの要件を満たす人。

○研修の修了後、市内介護サービス事業所に3か月以上継続して勤務している。

○研修の修了後6か月以内に市内介護サービス事業所に就労し、3か月以上継続して勤務している。

【補助額】(研修の受講料+教材費)×1/2  
＝補助額(百円未満切捨。上限5万円)

※詳細は、HPをご覧ください。

**出雲市介護人材育成支援事業補助金**

期間延長

1. 対象となる研修  
令和2年4月1日～令和3年12月31日までの期間に修了する、以下の研修  
 介護職員初任者研修  
 実務者研修

2. 対象となる事業所  
令和2年4月1日～令和3年12月31日までの期間に修了する、以下の事業所  
 介護職員初任者研修  
 実務者研修

3. 対象者  
上記の研修を修了し、次のいずれかの要件を満たす人。  
 研修の修了後、市内介護サービス事業所に3か月以上継続して勤務している。  
 研修の修了後6か月以内に市内介護サービス事業所に就労し、3か月以上継続して勤務している。

4. 補助対象額  
研修料(研修料の1/2) + 教材費(上限5万円)  
研修料が研修費から受講料の徴収や支給を受けている場合は、その徴収額が研修料の1/2が補助対象となります。

5. 補助金の申請について  
研修料・教材費  
出雲市 介護課 高齢者福祉課 介護課 研修係  
〒693-8630 出雲市中央町70番地 4階 402号  
TEL: 0853-21-6972 FAX: 0853-21-6974  
メール: kouru@izumo.kajiro.jp

申請締切 3/31

**\*他事業所のいいとこ発見インタビュー\***

互いに所属する事業所外の施設を見学することで、新たな発見や気づきにより、自施設でのサービスを見直すきっかけとなり、さらなるサービスの質の向上につなげる事を目的としています。

後日、実施事業所募集についてご案内しますので、ぜひご応募ください。

**\*外国人介護人材受入れ支援事業\***

今後、外国人介護人材の受入れを検討する事業所を対象に、各在留資格での外国人介護人材の受入れについて理解を深めることを目的に説明会を実施する予定です。  
後日、ご案内しますので、ぜひご参加ください。

なお、別途、産業政策課が左記のとおり『外国人住民の雇用に関する事業者向けセミナー』を開催します。

外国人住民の雇用先の拡充を図ることを目的としたセミナーですので、ぜひご参加ください。

○日時 令和3年11月24日(水) 14時～15時30分

○会場 ラピタウエディングパレス 寿輝

○参加費 無料(定員50名:先着順)  
[問合せ先]産業政策課☎0853(24)7625

**\*ホームページ等による情報発信\***

介護人材に関わるお知らせや、本市各取組を紹介、介護の魅力を介護職員に語っていただくインタビューや求職者等に対する各法人のPRページなど、コンテンツを充実させ、随時発信しています。

介護の魅力発信ホームページ  
「IZUMO KAIGO LIVE!」  
<https://www.izumo-kaigo.jp/>  
出雲市介護職魅力発信プロジェクト  
**IZUMO KAIGO LIVE!**  
NEXT GENERATION  
QRコード

スマホ等で読み込み可

※随時更新しておりますので、是非ご覧ください。

## 介護保険における新型コロナウイルス感染症に係る対応について

## 1. 介護保険料の減免について

新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の主たる生計維持者の収入が前年と比べて3割以上の減少見込みとなる第1号被保険者(65歳以上)は、申請により、介護保険料の減免を受けることができます。

## (1) 実績

## ・令和2年度

申請人数	令和元年度分 減免金額	令和2年度分 減免金額	減免金額計
79人	860,087円	5,278,018円	6,138,105円

(令和2年2月1日から令和3年3月31日までの納期限)

## ・令和3年度 9月末現在

申請人数	減免金額
10人	568,088円

(令和3年4月1日から令和4年3月31日までの納期限)

## 【参考】

## 令和2年度介護保険料の減免状況

理由	申請人数	減免金額
災害	1人	5,700円
刑事施設入所	2人	61,900円
新型コロナ	79人	6,138,105円
合計	82人	6,205,705円



## 2. 新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の臨時的な取扱いについて

新型コロナウイルス感染症による影響で、更新調査が困難な場合、下記の対象者について、要介護認定及び要支援認定の有効期間を従来の期間に市町村が定める期間（12か月の範囲内）を合算することができます。

### (1) 対象者

- ①要介護（要支援）認定有効期間満了日までに入所者等との面会を禁止されている措置が取られている施設等へ入所している被保険者
- ②感染症防止のため更新調査を拒否され、調査を行うことができない居宅で生活する被保険者

### (2) 実績

(単位：人)

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和元年度	施設												1	1
	居宅													0
	計												1	1
令和2年度	施設	12	6	4	4	4	7	1	1	4	6	8	2	59
	居宅		1	4	5	2	3	1		2	2	9	5	34
	計	12	7	8	9	6	10	2	1	6	8	17	7	93
令和3年度	施設	7	4	1	6	4	7							29
	居宅	4		4	7	6								21
	計	11	4	5	13	10	7							50

### 【参考】

#### ■要支援・要介護認定者の推移（第1号被保険者）

(単位：人、%)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	高齢者人口	認定率
令和元年度	989	1,374	2,517	2,152	1,553	1,171	807	10,563	51,851	20.4%
令和2年度	977	1,402	2,629	2,176	1,464	1,191	800	10,639	52,157	20.4%
令和3年度	1,069	1,473	2,646	2,106	1,500	1,180	738	10,712	52,185	20.5%

※各年度9月末の数値です。令和3年度の数値は暫定数値です。

#### ■要支援・要介護認定の調査件数の推移

(単位：件)

区分	年度件数（令和3年度は9月末までの件数）				月平均件数			
	新規	変更	更新	合計	新規	変更	更新	合計
令和元年度	2,043	1,108	5,741	8,892	170	92	478	740
令和2年度	2,049	1,306	2,564	5,919	171	109	214	494
令和3年度	991	712	2,094	3,797	165	119	349	633